沖東小

仙台市立沖野東小学校
学校だより　No. ９
令和２年１１月２０日

<HP>http://www2.sendai-c.ed.jp/okito/

授業参観ありがとうございました

今回のテーマは，あくまでも授業の１つとしての「学習発表会」でした。普段通りの授業風景。ありのままの子供たちの姿をご参観いただけたと感じております。

１年生：「音読と表現」では，上手に音読したり，歌えるようになったりした成長の様子が表れていましたね。
２年生：「手作りおもちゃ遊び」では，作ったおもちゃの遊び方をおうちの方に分かりやすく説明できていましたね。
３年生：「豆まめ大作戦とすずめ踊り」では，真剣な表情で踊る子供たちのかわいらしさに心をつかまれました。
４年生の「防災発表」では，おうちの方を相手にしても，堂々と胸を張って発表ができていましたね。
５年生：「野外活動」で学んだことをまとめ，これからの生活に生かしていこうとする意気込みを感じました。
６年生：さすがです。沖東小の伝統を受け継ぎ，迫力満点に表現できましたね。

１年「音読と表現」

２年「おもちゃ発表」

３年「豆まめ大作戦・すずめ踊り」

４年「防災発表」

５年「野外活動発表」

６年「ぶち合わせ太鼓・ソーラン」

日本語の美しさに心が躍る

授業参観のご来校ありがとうございました。また，次の学年の準備のために，職員でパイプ椅子を片付けている際には，保護者の皆様にお手伝いいただき，大変感謝しております。その中でも，こんな言葉の掛け方をしてくださったご夫妻の言葉に「日本語の美しさ」を感じました。

『お手伝いしてもよろしいでしょうか？』

その言葉には，学校を思いやる気遣いが添えてあったと感じました。　　きっと・・・・。

『(コロナ禍，細心の注意を払って授業参観を開催していただきありがとうございます。外部の人間である私たちが器具を触ることはどうかと思うのですが，)**お手伝いしてもよろしいでしょうか？**』

と添えてあったのではないかと考えるのは，私の深読みでしょうか？

いずれにしろ，そこには，学校に対する配慮の気持ちが含まれていることには変わりません。心が躍る一言をありがとうございました。

日	月	火	水	木	金	土
		1 ５－２特別授業	2 脊柱側わん症検査・運動器検診（５年）	3	4 ５－１特別授業	5
6	7 委員会活動 スクールカウンセラー勤務日	8	9 ＡＬＴ来校	10	11 守ろうデー	12
13	14 スクールカウンセラー勤務日	15	16 ６年租税教室 （３・４校時）	17	18	19
20	21 スクールカウンセラー勤務日 給食終了	22 弁当持参	23 弁当持参	24 弁当持参	25 特４校時限 冬休み前集会 12:20 頃下校予定	26
27	28	29 冬	30 季　休　業	31 日	1	2
3	4	5	6 特４校時限 冬休み明け集会 12:20 頃下校予定	7 弁当持参	8 ５年校外学習 （NHK 仙台放送局） 給食開始	9

きれいなお花が並びました。

沖野老人クラブ連合会の皆様にお花を植えていただきました。春に続き２回目となります。例年であれば，３年生の児童と一緒に移植の作業を行うのですが，新型コロナウイルスの影響で別々の作業となりました。ここからは３年生がお水をあげたり，雑草を抜いたりと，心を込めてお世話をいたします。

ありがとうございました。

プログラミング教室開催！！

仙台市科学館より講師を招き，５年生を対象にドローンを使ったプログラミング教室を開きました。ミッションをクリアするため，友達と相談と失敗を繰り返し，プログラムを組んでいました。子供たちの「なんで着陸しないの？」，「あっ，命令が１つ抜けている！」などの声に学びの深まりを感じました。

子供たちにとって，少し先の未来を肌で感じた，わくわくする授業となったようでした。